

# シルバー ふくちやま

No.53

平成27年1月1日

題字：小西英樹前理事長



(撮影：青山 勲 会員)

## 烏ヶ岳から望む日の出

烏ヶ岳は、鬼ヶ城とともに毎日福知山市街地から仰ぎ見る山です。

山頂には国土地理院の一等三角点があり、また、アンテナが林立し、測量の起点、通信の拠点地として重要な役割を担っています。

会員数 741名

男 509名  
女 232名

(平成27年1月1日現在)

# 年頭のごあいさつ

公益社団法人 福知山市シルバー人材センター



理事長

塩見 康郎

新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様をはじめお世話になっています皆様方には、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

今年の干支は「羊」、群れを成し育てます。干支の如く皆様が、ご健康で幸多からんこと、また、安全で災害のない穏やかで幸せな年でありますことを願うばかりです。

今年、当センターが設立三十周年を迎える節目の記念すべき年を迎えます。

私、昨年五月、第四代目の理事長としての大役を仰せつかり、改めて身の引き締まる思いと同時に責任の重大さを痛感しております。シルバーの原点に立ち返り「自主・自立・共働・共助」の基本理念を礎に「親切・丁寧・誠実」

な仕事に努めて参るべく決意を新たにいたしております。

しかしながら、昨年八月、福知山地方を襲った集中豪雨は、市街地を中心に多くの公共施設や住宅、事業所や工場、田畑など、市内の至る所で浸水や土砂災害の甚大な被害を受けました。センター会員も六十六名が床上、床下浸水の被害に遭われました。被災されました皆様の一日も早い復旧・復興を願うばかりです。

センター自身も事務所が床上浸水の被害を受け、施設や書類、什器、通信機器、車両が水没するなど、センター設立以来、比類のない甚大な被害を受けましたが、会員の皆様をはじめ多くの方々のご支援やご激励を賜り、復旧を終えることができました。関係の皆様のご厚情に改めて厚くお礼申し上げます。

この復旧・復興作業に多大の時間を要し、年間の事業計画推進の足枷となったことは誠に残念です。しかし、今こそ先を見通し「前進」あるのみと

考えております。

近年、シルバーを取り巻く環境は厳しく、会員の減少と高齢化の進行、就労意識の変化と選択志向の強まりが顕著です。また、組織・運営面では補助金の減少、アベノミクス景気は地方都市にとつて未だ実感できないのが現実です。

今、シルバーは、「臨時的・短期的・軽易な仕事」を「請負・委任」による「適正就業」がより求められています。加えて、事故の多発、剪定や機械除草の後継者不足、ホワイトカラーの就業開拓等の課題を抱えておりますが、市民の皆様の多種多様なニーズに的確に対応することこそ重要との認識で業務の遂行に邁進したく考えています。

そのため、一つには「会員・職員の意識改革」により増大する仕事量に対して事務・事業の合理化、効率化を図り、会員主導型のセンターの確立を目指します。

二つには「請負」を核とした安全・適正な就業を推し進め、法令順守と会

員の高齢化への対応、さらには後継者の育成と事故の防止に努めます。

三つには、里山事業・企画提案方式事業（シルバー農園）・シルバーショップの三事業連携と活性化を図るとともに、センターの情報をより発信してまいります。

「親切・丁寧・誠実」な就業（仕事）により、「さすがシルバー」「おおきに」「ありがとう」「次も頼むで」と言ってもらえるセンターであり続けたいと願っておりますので、皆様方におかれましては、より一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

新年を迎え、会員・役員・職員が丸となり心新たに活動してまいりますので、ご支援、ご指導を心からお願い申し上げます、年頭のご挨拶といたします。



会員互助会会長

桑原 長利

新年あけましておめでとうございませす。

会員の皆様には、平成二十七年の輝

かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、会員互助会の活動にご支援ご協力をいただき誠にありがとうございます。

昨年は、八月十七日未明にかけて集中豪雨が私達の町を襲い、市街地のほとんどが浸水し、多くの家屋が床上、床下浸水するなかで、われわれの就業の拠点であるセンター事務所までもが浸水被害に遭い、大きな痛手を被りました。また、市内のいたる所でのがけ崩れや農地の被害が発生し、大変な事態となったことは記憶に新しいところです。わがシルバー互助会の中でも多くの会員が被災され、未だ元の生活に戻れていない方々もおられます。一日も早い復旧と再びの就業、活躍を心から願うところです。

この甚大な水害により被災された市民はもとより、会員の心中を思う中で、皆様が楽しみにしておられた一泊旅行、日帰り親睦旅行、グラウンド・ゴルフ大会などの主要行事を中止せざるを得なくなり、苦渋の決断を行いました。皆様の温かいご理解とご支援により以後の行事は、これまでどおり実施する

こととしております。どうか多くの会員の皆様にご参加いただきませすようお願いいたします。

新年を迎え、昨年の水害にひるむことなく、新たな互助会活動を進めてまいります。新しい年の望みを掲げて全力で前進したいと思っております。新たな歩みを進めるには、会員の皆様のご支援ご協力がなくては実現するものではありません。一層の会員皆様のお力添えをいただきますよう心からお願い申し上げます。そして、経験・知識・技能豊かで親切で誠意ある高齢集団として、わが故郷福知山にはなくてはならないシルバー人材センターと言われるように、「共働・共助」で会員の皆様とともに進んでまいりたいと思っております。今年、わがシルバー人材センターが設立されて三十周年の節目を迎えます。皆様とともに、節目の年を喜び、さらなる飛躍の年とするべくがんばりましょう。

後になりましたが、会員並びにご家族の皆様方の今年一年のご健康とご多幸、ご活躍を心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

# 安全就業の意識を高めよう!!

## ～事故ゼロをめざして～

### 事故発生状況

(平成26年12月末現在)

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
傷害事故	平成21年度	0	2	2	1	0	2	1	0	1	1	2	0	12
	平成22年度	0	0	0	1	0	2	1	2	2	1	0	0	9
	平成23年度	1	0	2	0	0	2	1	2	0	0	0	1	9
	平成24年度	0	2	0	0	1	1	2	0	1	0	0	0	7
	平成25年度	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	平成26年度	0	0	0	2	1	0	1	0	2				6
	25年度対比	△1	0	0	2	1	0	1	0	0				
物損事故	平成21年度	4	2	2	2	2	1	1	1	0	1	0	4	20
	平成22年度	1	0	0	2	1	0	1	0	1	0	1	0	7
	平成23年度	0	2	4	0	4	3	1	0	1	0	0	0	15
	平成24年度	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	0	7
	平成25年度	1	0	1	0	1	3	0	1	0	1	3	0	11
	平成26年度	0	1	4	2	2	1	4	3	2				19
	25年度対比	△1	1	3	2	1	△2	4	2	2				

平成26年12月末現在 傷害事故 6件(25年度 2件) すでに、双方ともに増加しています。  
物損事故 19件(25年度 11件)

危険性の高い職群に対しては、安全パトロールを実施して注意喚起を行っていますが、事故が減る兆しはありません。これらの件数には入らないものの、ちょっとした軽易なケガも多発しています。

安全な服装や装備で業務に当たるとともに、簡単なもの、慣れた仕事と侮らず、下見や段取りを十分に行い、一緒に仕事を行うグループでは、着手前のミーティングや仕事時の状況を把握し、お互いに声をかけ合いましょう。自分の事はもちろん、仲間のことにも気をつけましょう。



剪定班の安全パトロール



手引き除草班の安全パトロール


## 交通安全講習会を開催します

就業中や現場への行き帰りの交通事故が多発しています。幸いにもケガだけですんでいますが、一歩まちがえば確実に命を落とす危険性を含んでいます。「私は、大丈夫」と思わずに、是非とも講習会に参加してください。


- ★ 開催日時 平成27年2月3日(火) 午後1時30分から
- ★ 開催場所 中丹勤労者福祉会館 4階大ホール
- ★ 内 容 福知山警察署交通課の職員による交通安全講習

# 安全就業の心得 ~みんなで守ろう10ヶ条~


**1** 日頃から**健康管理**に努め、常に健康な状態で就業しましょう。  
● 定期健診を必ず受ける。



**6** 加齢による**身体の機能低下**を十分認識し、**無理をしない**ようにしましょう。  
● 重い物は台車で運搬。  
(手押し台車は**手前に引かない**)




**2** 仕事の前日は**十分に睡眠**をとりましょう。  
● 疲労を回復し、  
気力・体力の充実を!




**7** 仕事をするときは急いだり、あわてたりせず、**安全第一**を心がけましょう。  
● 時間も気持ちも余裕を持って。


※階段の昇降時・エスカレーターに乗るときは必ず手すりを持ちましょう。




**3** 服装・履物・保護具はそれぞれの**作業に適した**ものを着用しましょう。  
● 準備万端に!




**8** 就業の場は常に**整理整頓**を心がけましょう。  
● 安全作業の基本です。




**4** 仕事を始める前には**準備運動**をしましょう。  
● アキレス腱を良く伸ばす。




**9** 共同で仕事をするときは**合図・連絡を正確**に行いましょう。  
● お互いの安全確認を!



**5** 保護具や器具類は使用する前に**必ず点検**しましょう。  
● 安全ガード等の不備・不良がないか必ず確認する。



**10** 行き帰りも仕事のうち、**交通事故に遭わない**ようにしましょう。  
● 交差点では必ず一旦停止・左右の安全確認を!



見逃すなヒヤリで済んだあの経験

## “安全第一”

### こんなときは…

就業中や就業途上にケガをしたとき、体に異常を感じたときは、必要に応じた応急処置をし、すぐに119番に、そしてシルバー人材センターに連絡しましょう。



**1** 応急処置

**2** 119番へ緊急依頼

**3** シルバー人材センターに連絡

- いつ(何時頃)
- どこで
- 誰が(何名が)
- どのような状態か
- どこで待つ

- いつ
- どこで
- 誰が(何名が)
- どのような状態か
- 搬送病院等

**病院** 頭を打った場合は必ず精密検査を!

他人の財物に損害を与えてしまったときは  
すぐにシルバー人材センターに連絡しましょう。

### 福知山市長への 要望を実施

平成26年10月20日(月)、午後2時から松山市長へ要望書を提出しました。

塩見理事長・中里副理事長ほか6人の理事により、当シルバー人材センターの状況や課題を報告し、平成27年度に向けてのセンターの運営補助・就業拡大支援などを要望しました。



### 先進地視察研修を実施

平成26年11月20日(木)、午後1時30分から兵庫県養父市シルバー人材センターを訪問し、理事長ほか13名の役員による先進地視察研修を行いました。センターの運営においては、会員による現場確認・見積作成・施業管理の実施、資機材の整備の考え方及び請求金のコンビニ収納などを教示いただき、企画提案方式事業や独自事業への取組では、耕作中止農地を活用したブランド米「おんじやくまい温石米」による6次産業化の展開を研修し、貴重で有意義な視察となりました。

### 平成26年度

### 「シルバーの日」普及啓発活動

本年もシルバー人材センター事業普及啓発促進月間にあわせ、職旗を立てるとともに、10月18日の「シルバーの日」に、役員総勢30名が市内の3店舗前をお借りして啓発活動を展開しました。シルバーの事業紹介・受注拡大・会員増強を図るために一人ひとりにチラシとポケットティッシュを配布し、PRを行いました。



普及啓発活動



# シルバーショップ 満2歳

早いもので、シルバーショップは開設満2年となり、この間、近隣市のショップの運営形態を参考にしながら運営してまいりました。

一昨年は台風による浸水被害を被り、昨年は集中豪雨被害で市街地が浸水、事務所もショップも被害を受けましたが、皆様のご支援、ご協力により10月から再開を果たし、以前と変わらぬ賑わいを取り戻しました。少しずつではありますが、出品会員、販売品目、数量を増やし、売り上げも順次増えて、運営委員会も確実な手ごたえを感じているところです。

今後は、さらに出品者、品目、質・量を増やし皆様のご要望にお応えできる体制の確立に努めてまいります。ショップの成長は、会員の生きがいと楽しみ、そして憩いの場の創出につながることを確信し、お客様の要望をしっかりと捉えて対応していきたいと思っています。

会員の皆さんの積極的、自主的な活動参加をお願いいたします。出品できない会員もまずはサロンで憩い、交流し、安くておいしい野菜で元気を生み出し、参加する楽しさを体感してください。ショップには、「今日、用(教養)がある。」、「今日、行く(教育)用事がある。」を合言葉にぜひともお運びください。お越しをお待ちしております。

ショップの開設日は、毎月第4木曜日です。



買い物客でにぎわうショップ

恒例

## お正月用「しめ飾りづくり」

新たな年を迎える準備として、昔ながらの作り方で心を込めて作るシルバーならではの「しめ飾りづくり」に取り組みました。

毎年好評で、完売となるため今年も昨年より多目の製作といたしました。また、消費税率もアップしたため、三年間据え置いた販売価格を一部値上げさせていただきました。

その分、これまで以上に出来栄の良い商品が提供できるよう製作者が心を一つにし、気持ちと力を込めて作りあげました。

特別注文の神社神殿用のしめ縄もご注文いただき、技術的に難しいものもありますが、今後も皆様に喜んでいただける品物作りに研鑽を重ねてまいります。



ごぼう



神棚用



わ



めがね



急ピッチで進むしめ飾りづくり

# 平成26年度 毛筆技能講習会



真剣に筆をとる参加会員

昨年度に続き、文部科学省後援硬筆・毛筆書写技能検定の審査員、測上初美先生に講師を依頼し、10月22日(水)・28日(火)の2日間毛筆技能講習会を開催しました。筆耕の経験者、初心者18名の会員が参加し、年々、需要が拡大している毛筆筆耕の技能の習得、向上と広く筆耕サービスが提供でき

るように真剣に筆を持ち、練習課題に取り組みました。今回は、宛名書きを中心に練習し、住所と氏名などの字の大きさと全体の配置バランスの重要さを学びました。簡単そうである実際に書いてみると難しいもので、やはり日々の練習が大切です。

## 個々に輝く

五重塔 (五円玉)



足立 数枝  
(金谷地区)

(松盆栽)

西川 允又  
(修斉地区)



わら細工

(宝舟)

衣川 節子  
(金谷地区)



わら細工



# 社会貢献活動

## 市民病院除草ボランティア

公益社団法人の社会貢献活動の一環として今年もボランティア活動を実施しました。

秋の冷え込みで発生した福知山市特有の朝霧の中、11月15日(土)福知山市民病院の玄関前にはシルバー人材センターの会員約200人が集まり、敷地内の草引き、草刈、剪定、清掃等にここちよい汗を流しました。

8月の浸水被害の影響で多くの行事が中止をされる中、実施が危ぶまれましたが多くの会員の気持ちが集結され、シルバーパワーを遺憾なく発揮した作業でした。

作業開始から約2時間、除草・剪定・刈り込み等は会員の皆さんの手馴れた作業により市民病院の玄関周りから北側駐車場、2階、3階、4階テラスまで見る間にすつきり、見違えるようになりました。来院・入院の皆様にご気持ち良さを提供することで“治療”“回復”につながれば幸いです。

参加いただいた会員の皆様にお礼申し上げます。



シルバーパワーで清掃実施

## 「第24回福知山マラソン」ボランティア参加

昨年は、台風被害で中止となった福知山マラソンですが、毎年、ボランティア参加している我がシルバー人材センターとしては、待ち望んだ今回の大会でした。

恒例、11月23日、まだ明けぬ朝もやの中、清掃班として50名、施設警備として11名の計61名が参加しました。

初めてのボランティア参加の会員から5回〜6回の常連会員までそれぞれに思いを持って参加した一日でした。

### 参加者の感想

○初めてのボランティア参加で少し不安でしたが、圧巻の一斉のスタートを見せていただき開催されることをとても嬉しく感じました。仕事はゴミの分別清掃で、分けるのに大変でしたが、少しでもお役に立てたことに満足しています。

(女性会員)

○今回で3回目のボランティアでしたが、ゴミ箱にカップや屑物を入れるときにかけられる「ありがとう。」の一言がとても嬉しく思いました。走られた皆さんに拍手を贈り、また来年来てくれることを願います。

(男性会員)



ゴミの分別をする会員



体育館で警備を行う会員

# 職種班紹介

シルバーの会員として私たちはガンバッテいます

## 小・中学校給食配膳員



中学校の配膳員も頑張っています  
(南陵中学校)



給食前のあいさつと消毒は欠かせません(昭和小学校)

- 成和中学校  
堀美恵子・香良さとみ
- 六人部中学校  
小林和幸・岡田京子・藤田操子
- 日新中学校  
森田秀雄・芦田祥子・山内房子
- 南陵中学校  
福島榮治・安村昌之・藤田則夫
- 桃映中学校  
岡本礼子・桑波正樹・梶村清春
- 南陵中学校  
足立重治・中井義雄・足立正弘
- 桃映中学校  
衣川重和・板倉良雄・田島政治
- 桃映中学校  
片山行夫・横田靖夫・横山喜芳

- 中学校  
昭和小学校 山崎志津子
- 小学校  
惇明小学校 橋本栄子  
雀部小学校 殿最千代子

シルバーでは、小・中学校の給食配膳補助を行っています。小学校は、惇明・昭和・雀部の各小学校に各1名の計3名が従事。中学校は、給食が始まった平成25年度から桃映・南陵・日新の3中学校には各6名、成和中学校には3名、六人部中学校に2名の計23名の会員が従事しています。会員からすれば孫のような児童生徒のために一生懸命がんばっています。

### 会員互助会からのお知らせ

## 第6回「シルバーのつどい」を開催!!

昨年8月の未曾有の水害で互助会主要事業を中止いたしました。会員皆様の今年度の慰労と次年度のさらなる活躍を期して「シルバーのつどい」を開催します。会員皆様のご参加をお待ちしております。

- 開催日時：平成27年2月14日(土) 午前10時開会
- 開催場所：サンプラザ万助 ● 会費：お1人様 5,000円 ● 申込締切：1月30日(金)
- 第1部 開会式典  
会員発表「熱く語る わたしの人生」 会員3名
- 第2部 懇親会(昼食)  
カラオケのど自慢・かくし芸・お楽しみ大抽選会

多数の会員の皆さんの参加をお願いします

昨年度の「つどい」から



来賓 松山市長あいさつ



熱く語る「私の人生」発表者



シルバー太鼓の演奏

シリーズ

会員互助会同好会紹介

シルバーカラオケ同好会

代表 吉田 勲 会員

「歌好き」が集まり、カラオケ真っ盛りの時にできた同好会です。ブームは去ったものの、歌うことが大好きで、ストレス発散、健康のためにも役立っています。現在、12名の会員で和気あいあいを楽しんでいます。隔月、第三月曜日の夕方から有料施設（カラオケボックス）にて練習会を開催していますので、入会の有無にかかわらず、気軽に参加をお待ちしています。詳しくは、役員までお問い合わせください。



顧問 桑原 長利  
代表 吉田 勲  
会計 吉田 久仁夫

老春 愉しきかな人生

「百の頂に百の喜びあり」



藤田 隆雄 (修善地区)

今年、一月から十二月までに四十五回山に登りました。その内、「日本百名山」の七座に登りました。これで「日本百名山」の四十一座に登ったこととなります。

「日本百名山」は、深田久弥が五十年にわたって自ら歩いた山の中から、品格・歴史・個性の視点で百の名峰を選んだもので、今も変わらず多くの登山者に支持されています。

私が山登りを始めたのは、東京勤務の二十五歳の時に同僚と富士山に登ったのが最初でした。山への憧れを実現すべく、会社の仲間と同好会を作り、富士山を手始めに毎年「日本百名山」を登ろうと始めたのが四十五歳、名古屋勤務の時でした。（この同好会は、今年で二十四年目、唐松岳・五龍岳に登りました。）それ以来、毎夏百名山に登るにつれ山の素晴らしさに魅了され、もっと登山機会を増やしたいとの思いで、名古屋の山岳会に五十歳の時に入会しました。仕事の合間に鈴鹿の山々

や中部近郊の山でのトレッキングを重ね、夏は北アルプス・南アルプスで楽しい登山をしていました。名古屋の地の利を活かして家内と北岳や甲斐駒ヶ岳などに登りました。

定年退職して福知山へ帰ってから、登山を続けるために「福知山山の会」に入会し、「山や」の思いを続けてきました。その間、大病で三回入院し、良い先生に恵まれたお陰で健康を取り戻したこともあり、一度は諦めていた「日本百名山踏破」の思いが強く湧いてきました。何よりも一緒に登ってくれる山の仲間にも恵まれて、昨年「日本百名山踏破」の目標を新たに立てることができました。

百名山踏破まであと五十九座、残っているのは九州・北海道・東北・関東の遠い山々がほとんどです。体力的に考えると、あと五六年で登らないと夢が実現できません。日々のトレーニングを怠らず、体力（筋力）の低下をいかにして防ぐか、努力をしなければ到達できません。

「日本百名山踏破」を夢見て頑張りたいと思います。

# 会員募集中心!!

## 入会説明会の日程 [平成27年2月~3月]

- 2月3日(火)・2月18日(水)
- 3月3日(火)・3月17日(火)

場所/福知山市シルバー人材センター内 ワークプラザ  
時間/午後1時30分~

## シルバー人材センターが請け負う主な仕事

### 【一般作業分野】

- 屋内外清掃
- 除草・草刈り
- チラシ・ビラ配り
- 農作業
- 荷造・運搬
- 包装・梱包
- 調理作業



### 【折衝・外交分野】

- 販売員・店番
- 配達・集配
- 集金 ●検針



### 【管理分野】

- 施設管理
- 駐車(輪)場管理
- 建物管理



### 【事務分野】

- 一般事務 ●経理事務
- 調査・集計事務
- 毛筆筆耕・宛名書き
- パソコン入力



こんな仕事をしています。

### 【サービス分野】

- 家事援助サービス
- 福祉サービス
- 子育て支援サービス



### 【技能分野】

- 大工仕事 ●ペンキ塗り
- 障子・ふすま・網戸の張り替え
- 植木などの剪定
- 和洋裁 ●刃物とぎ



### 【技術分野】

- 自動車の運転
- 家庭教師
- パソコンの指導
- 学習教室の講師



## 月別入退会の状況

(単位:人)

区分	入会			退会			月末現在会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平25.末							510	237	747
平26.4	5	1	6	10	6	16	505	232	737
5	9	1	10	13	8	21	501	225	726
6	5	4	9	3	3	6	503	226	729
7	4	2	6	5	2	7	502	226	728
8	0	0	0	3	1	4	499	225	724
9	11	5	16	5	2	7	505	228	733
10	5	2	7	2	1	3	508	229	737
11	4	2	6	2	0	2	510	231	741
12	1	2	3	2	1	3	509	232	741
合計	44	19	63	45	24	69	509	232	741

## 哀悼

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

- 塩見 高男様 (遷喬地区)
- 福村 保様 (雀部地区)
- 片岡 允様 (佐賀地区)
- 前田 勝様 (雀部地区)

合掌

◆52号で掲載しました故 西山・茂雄様は、西川・重雄様の誤りでした。訂正し、お詫び申し上げます。

## 編集後記

新年あけましておめでとうございませう。

毎年のことですが、年頭にあたって「今年こそは!」という気になり、夢を描き希望をもつものです。新しい年の抱負は旧年中の反省にたつての希望であり、実現への努力目標でなければなりません。

本新年号では、安全就業の徹底、強化を重点に編集しています。事故は自己の不注意から発生します。一層の注意で今年こそ無事故を達成しましょう。

昨年当地を襲った未曾有の水害や各地で発生した地震、火山噴火や台風被害に心を痛めるとともに、環境汚染、人心荒廃にもさらに個々人がしっかりと対応する必要があると感じる年の初めです。

広報誌の編集も、さらなる工夫を重ねてまいりますので、皆様のご協力、ご意見をお願いいたします。

- 編集委員会  
委員長 吉井雅宏  
委員 青山 勲・渡邊満子  
足立数枝・芦田泰弘  
大槻ノリ子・中川壯平  
高橋昭子